

# 幾何学概論I：レポート問題その2

5月7日 17:00までに提出して下さい。

問題1. 線形写像  $f: V \rightarrow W$  と交代式  $\omega_1 \in \text{Alt}^p(W)$ ,  $\omega_2 \in \text{Alt}^q(W)$  に対して、次の方程式が成り立つことをしめせ。

$$\text{Alt}^{p+q}(f)(\omega_1 \wedge \omega_2) = \text{Alt}^p(f)(\omega_1) \wedge \text{Alt}^q(f)(\omega_2)$$

問題2. 内積  $\langle -, - \rangle$  つき有限次元ベクトル空間  $V$  と正規直交基底  $\{b_1, \dots, b_n\} \subset V$  をおいておく。

(1) 次のように定義された線形写像は同型であることを示せ。

$$i: V \rightarrow \text{Alt}^1(V), \quad i(v)(w) = \langle v, w \rangle$$

(ヒント :  $i(b_j) = b_j^*$  を示せばよい。ここで、 $\{b_1^*, \dots, b_n^*\} \subset \text{Alt}^1(V)$  は反対基底である。)

(2) ベクトル空間  $\text{Alt}^p(V)$  ( $p \geq 0$ ) で、次の性質 (i)-(ii) を満たす内積  $\langle -, - \rangle_p$  が存在することをしめせ。

(i) 任意の  $v, w \in V$  に対して、

$$\langle i(v), i(w) \rangle_1 = \langle v, w \rangle$$

である。

(ii) 任意の  $\omega_1, \dots, \omega_p, \tau_1, \dots, \tau_p \in \text{Alt}^1(V)$  に対して、

$$\langle \omega_1 \wedge \cdots \wedge \omega_p, \tau_1 \wedge \cdots \wedge \tau_p \rangle_p = \det \begin{pmatrix} \langle \omega_1, \tau_1 \rangle_1 & \cdots & \langle \omega_1, \tau_p \rangle_1 \\ \vdots & \ddots & \vdots \\ \langle \omega_p, \tau_1 \rangle_1 & \cdots & \langle \omega_p, \tau_p \rangle_1 \end{pmatrix}$$

である。